

⑩ へび使い

サイエンスプロジェクト 渡辺京子

● どのような体験ができるの？

紙コップの上でモールのへびがくるくる回るおもちゃをつくります。声や音が空気をふるわせているということ、簡単に作れるおもちゃで体験することができます。

● 準備するもの

紙コップ1個（200ml程度のサイズ）、モール1本（20センチほど）、画用紙などの厚紙1枚（はがきくらいの大きさ）、カッター、太めのペン

● 体験の手順

- ① 紙コップの横に2、3センチの穴をあける。（十字の切り込みでもよい） 図1
- ② 太めのペンにモールを巻き付けへびの形をつくる。 図2

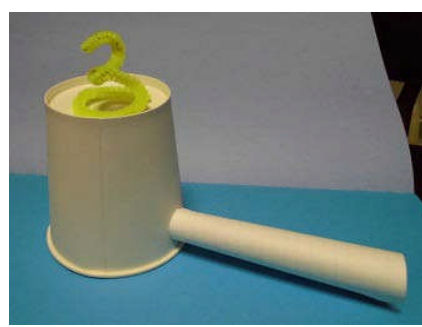


図1

図2

図3

- ③ 厚紙を、紙コップの穴より少しほそく巻いて筒をつくり穴に差し込みます。
- ④ 紙コップの底を上にして机に置き、モールのへびをのせてできあがり。 図3
- ⑤ 筒に口をつけて声を出すとコップの上のへびがぐるぐる回りだします。声の大きさや声の高さを変えるとへびの動きがどうなるのか見てみましょう。

※必ず紙コップを机の上に置くか、手のひらの上にするかして声の振動がコップに伝わるようにしてください。

● 気をつけよう

はさみやカッターを使うときは、手を切らないように気をつけてください。

● くわしくしらべてみよう

参考図書『音の大研究—性質・役割から意外な活用法まで—』（戸井武司／監修）

『音のなんでも実験室—遊んでわかる音のしくみ』（吉澤純夫／著）